



平成 27 年 1 月 26 日

各 位

会社名 ダイヤモンド電機株式会社
代表者名 代表取締役社長 栗田 裕功
(コード 6895 東証第二部)
問合せ先 取締役管理本部長 安藤 武始
(TEL 06-4799-6890)

ダイヤモンド電機アジアパシフィック株式会社設立及び第三者
割当増資による優先株式発行に関する資金使途変更のお知らせ

当社は、ダイヤモンド電機アジアパシフィック株式会社設立及び平成 26 年 5 月 12 日付「第三者割当増資による優先株式発行、定款の一部変更並びに資本金の額及び資本準備金の額の減少についてのお知らせ」にて開示いたしました調達資金の使途変更について下記のとおりお知らせいたします。

記

1. タイの新規子会社の概要

会 社 名	Diamond Electric Asia Pacific Co., Ltd.	
	(ダイヤモンド電機アジアパシフィック株式会社)	
代 表 者	代表取締役 兼ダイヤモンド電機専務取締役 武藤 靖	
資 本 金	156,250 千タイバーツ (500 百万円 3.2 円/タイバーツ)	
設 立 年 月 日	平成 26 年 12 月 11 日	
出 資 比 率	ダイヤモンド電機株式会社 99.99%	
	(現地法制上 1 株を所有する株主が 4 名おります)	
所 在 地	営業拠点：バンコク県バンナー市	
	生産拠点：チャチュン-サオ県プレーンヤーオ郡	
設 立 目 的	自動車用点火コイルを中心とした自動車部品の生産販売	
事 業 内 容	自動車用点火コイルを中心とした自動車部品の製造販売	
生 産 能 力	自動車用点火コイル年間 300 万个	
上場会社と当該会社 との間の関係	資本関係	ダイヤモンド電機株式会社 99.99%
	人的関係	当該代表取締役がダイヤモンド電機株式会社の専務取締役を兼務しています。
	取引関係	当社と該当会社と営業上の取引関係があります。

2. 子会社設立及び資金使途変更の理由

PT. Diamond Electric Mfg. Indonesia（インドネシア）に資金を投資していましたが、需要の減少に伴う生産状況の変化による製造委託生産及び工場建設の中止に伴い、生産拠点の集約化のために、今後は経済成長が期待できるタイで新会社（ダイヤモンド電機アジアパシフィック株式会社）を設立資金の一部に充当し、工場稼働の準備資金に致します。

3. 変更の内容

【変更前】

具体的な用途	金額（千円）	支出予定時期
インドネシア子会社での新規工場製造設備	280,000	平成26年10月～ 平成27年3月

【変更後】

具体的な用途	金額（千円）	支出予定時期
タイ子会社の立ち上げ費用	280,000	平成27年1月～ 平成27年3月

4. 今後の見通し

工場の稼働時期は、平成27年11月を予定しています。

以上